

規範：  
私たちの仕事は大切です





# CEOからの メッセージ

Integra従業員の皆様へ

1989年以来、私たちは外科、脳神経、再生医療分野で革新的なソリューションのポートフォリオを拡張して、世界各地の臨床医が患者様の生活を回復できるようにしています。

Integraの企業指針には、会社としての姿が定義されており、お客様、患者様、従業員相互、コミュニティのための意思決定に関する情報が記載されています。私たちは変化を前向きに受け入れ、従業員を大切にし、素晴らしいものを提供できるよう日々努力を重ね、チームワークの重要性を理解しています。

当社の行動規範は、Integraでの行動の基礎として、最高基準の倫理観と誠実さで業務を確実に遂行できるようにするものです。私たちは、お客様とパートナーのために正しい行いを実施するのと同様に、規範を理解し、遵守することにより、自信をもって常に正しい行動をして、適切に意思決定をする必要があります。規範があることで、当社のバリューやポリシーがより強固なものとなり、また、業界や政府が定める基準を満たすことができます。

従業員それぞれがIntegraを代表して、当社の評判向上に貢献しています。臨床医たちは当社とその製品を頼りに、世界各地の患者様の生活を改善しています。

本規範をお読みいただき、また、Integraでの日々の業務にこの規範を取り入れていただき、感謝申し上げます。私たちの仕事は同僚、お客様、コミュニティにとって大切です。

**Mojdeh Poul**

社長兼最高経営責任者

# 目次

<b>CEOからのメッセージ</b>	<b>2</b>	<b>Integra倫理ホットライン</b>	<b>14</b>		
<b>私たちの目的、ミッション、ビジョン、バリュー</b>					
私たちの目的とミッション	5	私たちとは従業員のために正しい行いを実行します			
私たちのビジョン	6	安全で健康的、かつ安心な職場の維持	16		
私たちのバリュー	7	安全で高品質な製品の提供	17		
<b>私たちとは規範を守ります</b>					
基本	9	多様性とインクルージョンの重視	18		
規範の目的	9	ハラスメントと差別の防止	19		
適用性	9	個人データの保護	20		
規範に準拠しない場合	9	<b>私たちとはお客様のために正しい行いを実行します</b>			
私たちの責任	9	賄賂と汚職の防止	23		
私たち全員が責任を持つ	9	贈答品や接待の責任ある受理・提供	25		
マネージャーの特別な責任	9	誠実かつ公平な競争	27		
適用法と規制への準拠	10	誠実な市場提供	28		
倫理的な意思決定	11	国際商取引法への準拠	29		
グローバルコンプライアンスプログラム	12	サプライヤーに当社の高水準を維持するよう要請	30		
声を上げる	13	<b>私たちとは会社のために正しい行いを実行します</b>			
質問をする	13	利益相反の回避	32		
懸念を提起する	13	機密・専有情報の保護	34		
問題を報告した場合	13	情報システムの保護	35		
報復を絶対に許容しない	14	<b>企業資産の保護</b>			
		インサイダー取引の禁止	37		
		正確な帳簿および記録の保持	38		
		明瞭でプロフェッショナルなコミュニケーション	39		
		ソーシャルメディアの責任ある使用	40		
		医療従事者との責任ある関わり合い	41		
		<b>私たちとはコミュニティのために正しい行いを実行します</b>			
		人権の尊重	44		
		コミュニティへの貢献	45		
		<b>まとめとリソース</b>			
		終わりに	47		
		リソースと問い合わせ先	48		

私たちの  
目的、  
ミッション、  
ビジョン、  
バリュー



# 私たちの目的とミッション



## 目的

外科、脳神経、再生医療を変革する技術を通じて患者様の生活を回復する。

## ミッション

私たちは、治療工程を革新して患者様の転帰を改善し、ケアの新たな基準を確立します。私たちの仕事は同僚、お客様、コミュニティにとって大切であり、魅力的な株主価値を提供します。

# 私たちのビジョン



臨床医と医療システムの第一選択となります。共に協力して、脳と身体の治療にあたり、世界各地の患者様の生活を改善します。

# 私たちのバリュー



## 誠実さ

常に正しい行いを  
実行します



## 従業員

従業員こそが私たち  
の最大の資産と  
認識しています



## 変化の 受け入れ

変化を率先して受け  
入れ、Integraのビ  
ジョンを実現します



## 秀逸さ

お客様、患者様、従  
業員に対し揺るぎ  
ない献身をします



## 決断力

自信を持って決断  
し、実行します



## チームワーク

協力し合うことで、  
さらなる高みを目指  
します

私たちは  
規範を  
守ります



# 基本

## 規範の目的

私たちのバリューは私たちのすべての行動の指針となるものですが、それでも仕事の中で出てくるすべての疑問に答えられるとは限りません。そのようなときのために、行動規範があります。規範があることで、当社の原則がどのように日々の業務に組み込まれているかを理解し、全ての業務において正しい決断をする助けとなります。

## 適用性

Integraでは、全員がひとつのチームです。つまり、全従業員が規範を順守しなければなりません。職位にかかわらず、従業員の強みこそが私たちを差別化するのです。本規範は、役員や取締役を含むすべての従業員に適用されます。また、請負業者、サプライヤー、その他Integraの代わりに業務を行うサードパーティにも、本規範で定められる基準と倫理を満たすことを要請します。

## 規範に準拠しない場合

Integralは、本規範へのいかなる違反も重大に受け止めます。違反の報告があれば、公正で迅速な調査を実施します。従業員が本規範に違反した場合、適切な措置を取ります。深刻な違反があった場合には、解雇につながる可能性もあります。場合によっては、会社および/または関係する個人に対して法的影響が生じる可能性があります。

# 私たちの責任

## 私たち全員が責任を持つ

私たちの最大の資本は従業員です。そのため、私たち全員が法律と本規範で定められる高い倫理基準を順守しなければなりません。チームワークとはつまり、誠実に協力し合うことで、より多くのことを達成できるということです。とりわけ、以下を順守する必要があります。

- ・ 本規範に定められる基準に準拠する
- ・ 目標達成のために当社のバリューをおろそかにしない
- ・ 当社の規範、ポリシー、手順、およびすべての適用法を理解し、順守する
- ・ 本規範を守っていない人がいる、または本規範の違反を目撲した場合は[声を上げる](#)
- ・ 自分が置かれている状況で何が正しい行動かわからない場合は、助けを求める

## マネージャーの特別な責任

マネージャーは、チームの中で特別な役割を担っています。私たちは、変化や成長のとき、マネージャーの決断力を頼りにしています。これをしっかりと行い、信頼を得るために、マネージャーは倫理と誠実さの文化を育むためにできる限りのことをしなければなりません。マネージャーの特別な義務には、以下のようないことがあります。

- ・ ロールモデルとして模範を示しながら導く
- ・ 懸念があれば声を上げるようチームに働きかける
- ・ 提起された懸念に耳を傾け、適切に対処する
- ・ ビジネスの利益のために倫理をおろそかにすることは絶対にないと強調する
- ・ 懸念を提起した人に対して絶対に報復をしない。また、他の従業員が報復することも許さない

# 適用法と規制 への準拠

Integraはヘルスケア業界のグローバル上場企業として、数多くの法律や規制の対象となります。私たちの評判、誠実さ、信頼は、これらの法律や規制への準拠によって築き上げられるものです。当社の厳格なコンプライアンスプログラムによって、この目標を確実に達成できるようにします（[グローバルコンプライアンスプログラム](#)参照）。

さらに当社は、米国先進医療技術工業会（AdvaMed）の倫理規範、欧州医療技術協会（MedTech Europe）の企業倫理規範、欧州医療機器規則（European Medical Devices Regulation）にも準拠しています。これらのリソースは、私たちが事業を行う場所すべてにおいて、より高い倫理基準に準拠するための助けとなります。

素晴らしいを追求するにあたり、本規範またはIntegraのポリシー文書に定められているか否かに関わらず、私たちはすべての適用法に準拠します。地域の管理者には、地域の法律を理解する責任があります。遠慮なく法務部にアドバイスを求めてください。



# 倫理的な意思決定

私たちは、自らの行いが大切だということを理解しています。完璧な世界であれば、私たちは常に正しい行いが何かを知ることができます。しかし、私たちのように複雑なビジネスを行っている場合、最善の道を探ることが困難なこともあります。時として、私たちはIntegraにとって何が最善の選択か、分からなくなることがあります。そのような時には、行動の道しるべとして以下の意思決定ツリーを活用してください。

## 立ち止まって考える

進め方に疑問がある場合は、以下に相談してください。

- ・マネージャー
- ・法務部
- ・コンプライアンス最高責任者

### 実行可能か?

適用法と規制  
に準拠してい  
るか?

はい →

いいえ

↓

中断

### 実行すべきか?

当社の規範、ポリ  
シー、手順に準拠  
しているか?

はい →

いいえ

↓

中断

### 本当に実行す るか?

当社のバリュー  
に反していな  
いか?当社のミ  
ッションを追求  
し、評判を高め  
ることができる  
か?

はい →

いいえ

↓

中断

### 実行に 移す

**中断してください。**マネージャーに相談し、より良い解決策を見つけるま  
しょう。コンプライアンスおよび法務部も力になれるかも知れません。

当社のバリューに基づいて決断を下すことで、当社の倫理的な文化を強化し、リスクを最小限にし、Integraの評判を守ること  
ができます。ちゅうちょせずに助言を求めてください。協力し合うことで、さらなる高みを目指します。

# グローバルコンプライアンスプログラム

私たちは、国、州、地域の法律、規則、そして当社のポリシーや手順に準拠します。不明点や懸念点がある場合は、上司や部門長と相談してください。Integralは、本行動規範を適宜変更、監視、監査する場合があります。

Integraでは、それが社内外のいずれであっても、監査や調査に協力します。そのためには、監査や調査に関して虚偽または誤解を招くような供述は行わないでください。また、監査、検査、調査に干渉したり、不正な影響を与えるようないかなる行動も行わないでください。

## コンプライアンス最高責任者

本責任者は、すべての適用法、本規範、およびその他関連するIntegraのポリシーや手順への準拠を監督します。コンプライアンス最高責任者は、グローバルコンプライアンスプログラムを指揮し、その結果を取締役副社長、法務最高責任者、および秘書に報告します。その他、以下のような義務もあります。

- ・コンプライアンス違反の調査を指揮、および結果のレビュー
- ・コンプライアンス委員会によるレビュー対象物の定義
- ・取締役会の監査委員会が確実に報告書を受領し、違反行為の重大な問題をレビューできるようにする
- ・Integraが効果的なコンプライアンス研修プログラムを維持できるようにする
- ・ポリシーおよび手順への準拠を監査および監視する



## コンプライアンス委員会

コンプライアンス委員会は、企業の執行役員により構成されています。コンプライアンス委員会の目的は、グローバルコンプライアンスプログラムを実施および維持することです。コンプライアンス委員会には、以下の責任があります。

- ・本行動規範に定められるコンプライアンス基準および手順を確立し、ポリシーを運営する
- ・確実にこれらポリシーが準拠されるようにする
- ・最低でも年に2回、および必要に応じて会合を開く
- ・取締役会の監査委員会に対して、グローバルコンプライアンスプログラムの結果、および重大な違反について定期的な報告を行う

# 声を上げる

## 質問をする

本規範で、すべての状況を網羅できるわけではありません。本規範に定められていない状況に出くわした場合は、適切な判断をしてください。[意思決定ツリー](#)が役に立つかも知れません。懸念点がある場合は、上司や部門長、または人事部にお問い合わせください。また、法務部やコンプライアンス最高責任者にお問い合わせいただくことも可能です。いかなる事柄も成り行きに任せらず、お客様や私たち自身にとって正しい行動をします。

## 懸念を提起する

従業員の皆さんからの率直なコミュニケーションを期待しています。不適切または非倫理的なことに気づいた場合、または本規範のバリューにそぐわないことを目撃した場合には、皆さんに声を上げていただくことを期待しています。[さまざまな方法で質問をしたり、ガイダンスを求めたり、懸念を報告することができます。](#)



### Integra倫理ホットライン

- [www.integralife.com/ethicspoint](http://www.integralife.com/ethicspoint)をご覧ください



### 電話で報告をしたいアメリカ国内または国外の従業員の方々：

- フリーダイヤル(1-888-279-6256)までお電話いただくか、  
[www.integralife.com/ethicspoint](http://www.integralife.com/ethicspoint)をご覧ください
- 居住国を選択すると、その国の電話番号が入手できます



### コンプライアンス最高責任者、人事部、またはマネージャーに直接お問い合わせください。



#### リソース

Employee Hotline - International Procedures



## 懸念を報告する

懸念を報告する際は、できる限り以下の情報をお知らせください。最低限、以下の情報が必要です。

- **誰が:** その出来事に関する人物とその役職
- **何を:** 具体的に何が起ったか
- **どこで:** 出来事が発生した場所
- **いつ:** 出来事の時間と期間

**注:** Integraの倫理ホットラインは、24時間年中無休で利用可能な機密リソースです。このホットラインは、独立した企業によって運営されています。

## 問題を報告した場合

ホットラインに報告を提出すると、報告番号が発行されます。そちらをメモし、安全な場所に保管してください。この番号とパスコードを使用して5営業日後にシステムに再度ログインしてください。そこで、更新情報、回答、追加の質問を受け取る、または必要に応じて追加の情報を提供してください。次の手順は以下のとおりです。

- 提供いただいた報告はグローバルコンプライアンス部に送信され、適切な関係者によって徹底的な調査が行われます。
- 職場環境に関する懸念は、人事部にて調査や解決が行われます。
- 調査担当者は懸念を調査し、結果を報告します。
- その内容が正当ならば、適切な懲戒処分や是正措置を行います。

私たち全員に、すべての調査に協力し、調査で知り得た情報は機密情報として保持する責任があります。

## 報復を絶対に許容しない

Integraの従業員は、いかなる状況においても、誠意を持ってポリシーや手順への違反を報告した従業員に対して報復行為を行ってはなりません。従業員やチームの強み、そして誠実さが最優先されなくてはなりません。報告を行った、または調査に協力したことを理由にあなたが他の誰かから報復行為を受けている場合、コンプライアンス最高責任者または法務部に連絡してください。

### Integra倫理ホットライン

このホットラインは、経理上の不正行為が原因で当社に深刻なリスクがある場合に、従業員がその旨を報告できるものです。このホットラインは、サーベインス・オクスレー法(Sarbanes-Oxley Act)と内部告発EU指令で定められる統制義務と監査に準拠しています。法律で許可されている通り、このホットラインでは品質、規制、販売、マーケティング、人事、法務、およびその他に関するコンプライアンスの問題も報告できます。



### 報復行為の見分け方は？

報復行為はさまざまな形を取る可能性があります。懸念を報告した従業員や調査に協力した従業員に直接向けられている場合、以下の行為はすべて報復行為になる可能性があります。

- ・同僚の雇用停止、降格、停職
- ・諸手当の拒否
- ・同僚への脅迫または軽蔑
- ・同僚の昇格、昇給、ボーナスの除外
- ・同僚への過度な業務や非現実的な期待値達成の要求
- ・ネガティブな業績評価
- ・アカウントやプロジェクトから同僚を除外する
- ・同僚の労働時間を削減
- ・チームイベントや会議から同僚を除外したり、無視したりする



### 声を上げる



声を上げづらいことがあります。懸念を提起した後に起こることを不安に思う気持ちも理解できます。

- ・**思い込み1:** 声を上げると、Integraから報復行為を受ける

**事実:** Integraは、声を上げてくれた従業員に対して絶対に報復行為を行いません。

- ・**思い込み2:** 報告内容が無視される。

**事実:** 報告内容は無視されません。Integraはすべての報告を深刻に受け止めます。常に、迅速かつ徹底的、そして公正に調査を行います。

- ・**思い込み3:** 告げ口は良くない

**事実:** 必要な場合に声を上げることは、正しい行いです。同僚の「告げ口」をしているのではありません。あなた自身、チーム、そしてIntegraをさらなる危険から守っているのです。

私たちは  
従業員の  
ために  
正しい  
行いを  
実行します



# 安全で健康的、かつ安心な職場の維持

## 何を重視するか

Integraでは、従業員、請負業者、および私たちが事業を行うコミュニティのために、環境安全衛生(EHS)の最高水準の達成を約束します。

## なぜ大切なのか

私たちは、患者様の生活をより良くするために、医療機器を製造し、外科医の方々に販売しています。私たちの職場が安全でなければ、外科医の方々も業務で安全を感じられません。常に最高の品質の製品を製造するため、職場を安全かつ基準に準拠した場所に維持する必要があります。

## どうやって正しい行いをするか

安全で健康的、かつ安心な職場の維持のために、以下のことを実行します。

- 適用されるすべてのEHS法、規制、企業基準に準拠する
- 職場のリスクを統制し、従業員に安全で健康的な職場環境を提供する
- EHSの原則に従い、必要なリソースを提供する
- 安全で環境的に責任あるやり方で働くことができるよう、Integra従業員に教育、研修を行い、奨励する。



## 問題を報告する

仲間の従業員に対する貢献として、何か危険を感じるようなことを見聞きした場合には声を上げる必要があります。何か懸念がある場合は、上司や労働安全衛生部にご連絡ください。



## リソース

Environmental Health & Safety Policy

Integra - Technology Acceptable Use Policy

# 安全で高品質な製品の提供

## 何を重視するか

私たちの「行動」が大切です。製品の安全と品質のためには、特に大切なことです。規制の準拠は絶対におろそかにせず、お客様に最高の品質の製品を提供できるよう努めます。

## なぜ大切なのか

品質に取り組む姿勢こそが、私たちの事業運営の核です。外科医師の方々は、患者様と向き合う日々の業務の中で、私たちの製品を頼りにしています。私たちは、品質と安全性を業務の中に据え続ける必要があります。最終的には、製品を必要とするのは患者様なのです。

## どうやって正しい行いをするか

安全で高品質な製品を提供するために、以下のことを行います。

- ・すべての品質手順とポリシーに常に準拠する
- ・品質管理を怠らない
- ・製品を製造するすべての場所で安全性と品質向上を図る
- ・品質または安全性の問題がある場合はすぐに報告する
- ・お客様とコミュニケーションを取り、摩耗した、または破損した製品を交換する



## 私たちは、人命を救う製品を製造しています

私たちの事業の核となるのは、品質です。当社の品質部は、以下の4原則に従います。

- ・安全で効果的な救命製品を提供する。
- ・継続的な改善を行う。これは、品質管理システム、製品、サービスに当てはまります。
- ・すべての規制要件に従う。
- ・お客様やパートナーのニーズを満たせるよう努力する。当社の目標は、完璧なお客様満足度を達成することです。



## 品質確保のためのベストプラクティスは?

私たちが製品を扱う際、それが自分の友人や家族に対して使用されるという気持ちで取り扱わなくてはなりません。当社製品は、多くの法や規制によって統制されています。Integraのチームの一員として、これらをよく理解しておく必要があります。コンプライアンスの主要分野を以下に挙げます。

- ・適正製造規範 (GMP)
- ・品質システム規制 (QSR)
- ・優良試験所規範 (GLP)
- ・優良組織規範 (GTP)
- ・臨床研究に関するガイドライン

# 多様性とインクルージョンの重視

## 何を重視するか

その人独自の経験や考えがきちんと聞き入れられ、活かされるようにすることで、チームとして最高の仕事ができます。グローバル企業として、多様性とインクルージョンは成功に欠かせません。

## なぜ大切なのか

私たちのお客様、パートナー、そして私たちが従事する患者様は、多様なグループだからです。意思決定の際に多様なバックグラウンドを考慮することで、お客様やパートナーに対してさらに貢献することができます。

## どうやって正しい行いをするか

多様性とインクルージョンを重視するために、以下のことを行います。

- ・ 多様性のあるチームを構築する
- ・ 多様な視点を積極的に求める
- ・ すべての意見を尊重して耳を傾ける
- ・ 自分の声や他の従業員の声が尊重されていないと感じた場合は、声を上げる



# ハラスメントと報復行為の防止

## 何を重視するか

私たちのチームは、敬意を払い、品格のある環境で成長します。いかなる形のハラスメントや差別も容認しません。

## なぜ大切なのか

チームワークを通して素晴らしい仕事をするには、インクルーシブであると同時にお互いを尊重し合う必要があります。従業員の誰も、ハラスメントや差別を受けていると感じるべきではありません。こういった行為は、従業員の尊厳や私たちの誠実さを弱体化させます。

## どうやって正しい行いをするか

ハラスメントや差別を防ぐために、以下のことを行います。

- お互いに対して公正に接し、Integraにもたらすスキルに焦点を当てる
- 雇用、研修、規律、昇格等に関する決断では、実績とパフォーマンスのみを評価対象とする
- 以下を含む保護特性に関して差別しない。
  - 人種
  - 肌の色
  - 性別
  - 宗教
  - 年齢
  - 出身国
  - 性的指向
  - 障害
  - 軍人または退役軍人としての地位
  - 配偶者の有無
  - その他法律で保護されるすべての特性
- 周りの人が気分を害するような言動は取らない
- ハラスメントや攻撃的な行為を目撲した場合は声を上げる



## ハラスメントとは？

ハラスメントとはどのようなもので、どう見分ければ良いのでしょうか？ハラスメントとは、歓迎されていないすべての言動です。アイデンティティや性的指向に基づいて人を辱めるなどの行動が含まれます。以下はすべて、ハラスメントの例です。

- 軽蔑的なコメント
- 身体に関するコメント
- 不適切な身体的接触
- 性的行為と引き換えに仕事上のチャンスを与える
- 侮辱的な言葉で誰かを表現する
- 形式にかかわらずわいせつなコンテンツを共有または表示する（電子メール、ボイスメール、動画など）
- 性的または攻撃的なジョークを言う

ハラスメントはさまざまな形で行われることを覚えておいてください。わいせつなジョークなど、言葉や書き言葉による場合もあります。嫌がる相手に言い寄るなど、行動による場合もあります。スクリーン上の画像など、表示による場合もあります。どういう意図でその言動を取ったかではなく、他の人がそれをどう受け止めたかが問題なのです。



### リソース

Anti-Harassment Policy

Integra - Technology Acceptable Use Policy

# 個人データの保護

## 何を重視するか

個人データを保護することで、信頼を構築します。従業員のデータや、お客様やパートナーから収集したデータについても同じです。データの保護は、誠実さという私たちの主要なバリューのために必要なことであり、従業員を信頼する事によって強化されます。

## なぜ大切なのか

私たちはヘルスケア企業として、業務を通じて個人データに触れる機会があります。このような情報のほとんどが機密であり、法律で保護されています。私たちのパートナーシップと優れたものを提供するという約束を守るため、すべてのステークホルダとの信頼関係を守らなければなりません。そしてそれは、私たちが従業員、パートナー、お客様、患者様から収集するデータを保護することでのみ実現できるのです。

## どうやって正しい行いをするか

個人データを保護するために、以下のことを行います。

- ・適用されるプライバシーおよびデータ保護法に準拠する
- ・個人が識別できる情報(PII)と患者医療情報(PHI)の保護手順を維持および継続して改善する
- ・法で定められる範囲における業務目的でのみ、PIIおよびPHIにアクセスおよび使用する
- ・データを収集、使用、保持、破棄する際は、PIIおよびPHIが保護されることを確認する
- ・業務上必要な場合、およびそれが法やポリシーに準拠している場合を除き、PIIやPHIを社内外の誰とも共有しない
- ・データ侵害があった場合には同僚やマネージャーに速やかに通知する



## ヘルスケアにおける個人情報とは？

個人情報とは、個人を特定するために使用されるすべてのデータです。特にヘルスケアの環境では、さまざまな形式を取ることがあります。例えば以下のようなものがありますが、これに限定されません。

- |                  |                        |
|------------------|------------------------|
| ・名前              | ・臨床試験情報                |
| ・生年月日            | ・患者医療情報(名前、性別、身長、体重など) |
| ・出生地             |                        |
| ・ID番号(従業員、政府、患者) |                        |
| ・メールアドレス         |                        |
| ・住所              |                        |
| ・病歴              |                        |

# 個人データの保護 (続き)



## 個人データの侵害とは?

個人データが、その閲覧や使用を許可されていない人によってアクセスされる場合があります。これを個人データの侵害と言います。このような侵害が起こると、個人データの損失や改変、不正使用を招く恐れがあります。個人データへのアクセスはすべて、業務手順に準拠し、承認された業務目的を持った人のみが行えるようにしなければなりません。

個人データの侵害の例として、以下のようなものがあります。

- ・許可されていない者が個人データにアクセスした。
- ・PIIやPHIが誤った宛先に送信された。
- ・PIIやPHIを保存していたノートパソコンやその他端末の紛失、盗難。
- ・PIIやPHIが許可なく変更された。
- ・PIIやPHIへのアクセスが承認されている誰かが、説明なくその情報を消失した。

個人データの侵害に気づいた場合は、行動を起こしてください。PIIやPHIが開示された場合は、グローバルISセキュリティチーム、またはグローバルコンプライアンス部にご連絡ください。



### リソース

Data Classification Matrix and Handling Guide

GDPR Website Policy

Integra Employee Personal Data Privacy Policy

Integra Cross Border Transfer Policy

Data Security Policy

私たちは  
お客様の  
ために  
正しい  
を行いを  
実行します



# 賄賂と汚職の防止

## 何を重視するか

私たちは、製品品質と従業員の貢献によってビジネスを勝ち取ります。ビジネスと引き換えに、価値あるものを誰かに提供することは絶対にしません。

## なぜ大切なのか

私たちのビジネスでは、汚職と賄賂を絶対に許容しません。そういう行為はコミュニティを傷つけ、私たちの会社や評判を危険にさらします。賄賂はほとんどすべての場所で違法だからです。違反すると、相当額の罰金が課されたり、場合によっては関係する個人に懲役刑が課される可能性があります。

## どうやって正しい行いをするか

賄賂や汚職と戦うために、以下のことを行います。

- ・ 業務上の有利性を勝ち取るために政府職員、医療従事者、その他の人物に対して価値のあるものの申し出、約束、贈与をしない
- ・ サードパーティを使用して不適切な支払いを行わない
- ・ Integraの旅費と経費に関するグローバルポリシーを遵守する
- ・ すべての支払いや経費を正確かつ完全に記録する
- ・ 賄賂や汚職を目撃した、またはそれらが疑われる場合は、声を上げる



## 汚職の種類

**賄賂** – 恩恵または優遇措置と引き換えとした金銭の提供

**キックバック** – 業務取引を調整した、または可能にした人物に対して行われる支払い

**ファシリテーション・ペイメント、またはグリース・ペイメント** – 認可、製品登録、その他の日常的な政府関連業務を加速させるために個人に対して行われる、未記録の支払い



# 賄賂と汚職の防止 (続き)



## 政府関係者とは?

政府関係者とやり取りする場合は、特別なルールが適用されます。政府関係者とは、以下が当てはまります。

- ・政府機関、または国有部門、代理店、機関、営利企業の職員または従業員
- ・公的(準政府)国際機関の代表
- ・全体、または一部を政府団体が運営する医療機関(HCO)の医療従事者(HCP)



## 「価値あるもの」の例

- ・現金や現金同等物
- ・ローンやキャッシング
- ・贈答品、接待、おもてなし、会食
- ・旅費
- ・就職または教育の機会の提供
- ・寄付献金

# 贈答品や接待の責任ある受理・提供

## 何を重視するか

私たちは、世界中のパートナーとビジネスを行います。これらの関係は、誠実さの上に成り立ち、維持する必要があります。私たちの決断に影響を及ぼすような、または及ぼすと思われるような形での贈答品の受け渡しはしません。

## なぜ大切なのか

私たちのビジネスを追求するにあたり、控えめな贈答品を提供または受理したり、接待を行うことは時として必要です。しかし、私たちはビジネスに関する決断に影響を与えるような贈答品や接待の交換は絶対に許容しません。常に私たちの業務で生み出されるバリューに集中すべきです。

## どうやって正しい行いをするか

贈答品や接待の受け渡しを正しい方法で行うために、以下のことを行います。

- ・現金や現金同等物(ギフトカードなど)は提供・受理しない
- ・贈答品や接待を求めない
- ・許容する贈答品は以下のとおり  
  - 価値が小額なもの
  - 提供が頻繁でないもの
  - 合法かつ当社のポリシーに違反しないもの
- ・受理した贈答品はすべて記録する
- ・ビジネスに関する決断に影響を及ぼす、または影響を及ぼすと思われるような贈答品や接待は絶対に許容しない(競合他社からの贈答品など)



## 許容される贈答品とは?

贈答品や接待がいつ提供されたかに常に注意してください。許容される贈答品には以下が含まれます。

- ・妥当な価格の、地域のお土産
- ・妥当な価格の、果物の詰め合わせやその他食品の贈答品
- ・妥当な価格の、祝祭日の装飾品
- ・企業のロゴ商品(ペンやマグカップなど)

# 贈答品や接待の責任ある受理・提供(続き)



## 医療従事者(HCP)と医療機関(HCO)。

医療技術の世界的リーダーとして、私たちはHCPやHCOと日常的に業務を行います。このような業務を行う場合は、特定のルールが適用されます。このルールは国によって異なる場合があります。患者様に恩恵を与える、時間を節約する、そして正しい行動をするアイテムを提供したいと考えています。しかし、このようなアイテムが適用法や規範で許可されているかを必ず確認する必要があります。

HCPやHCOとのやり取りをする場合は、贈答品として何が許可されているかも含め、当社の地域ごとのポリシーや手順に従ってください。HCPへの贈答品は、最小限かつ患者のケアが主要目的となるものである必要があります(教育目的、または患者の利益目的など)。「最小限」とは、個々の贈答品が市場価値で100ドルを超えないもの、そして与えられる贈答品の最大金額(ドル)が、受領者に対して1年で合計300ドルを超えないことを意味します。



### リソース

Global Travel and Expense Policy

Global Policy for Engaging HCPs as Consultants

AdvaMed Code of Ethics

MedTech Europe Code of Ethical Business Practice

EMEA Guidelines for Managing Events and Related Hospitality

Regional and Local Code of Ethics

Healthcare Professional Travel and Lodging Policy

# 公平に競争する

## 何を重視するか

私たちは、素晴らしいものを提供するための取り組みを通じてビジネスを勝ち取ります。市場での有利性を得るために安い方法を取ったり、法に違反することは絶対にありません。

## なぜ大切なのか

独占禁止法などの公平な競争を保証する法律は、すべての人にとってより良いビジネスにつながります。私たちがこの法律を守るのは、それが正しい行いであると同時に、私たちのパートナーや顧客が当社を信頼してくれているからです。

## どうやって正しい行いをするか

誠実かつ公平な競争のために、以下のことを行います。

- 常にすべての関係者と公平な取引をする
- 価格や契約についての議論や、競合他社と市場を分割するようなことは絶対にしない
- 競合他社に関する虚偽の主張をしない
- 価格調整や入札談合など、反競争的な慣行には参加しない
- 競合他社による違法な協定の締結が試みられた場合には、コンプライアンス最高責任者に報告する
- 競合他社との状況について不明点がある場合には、法務部に助言を求める



## コンペティティブ・インテリジェンス(競合情報分析)

当社の従業員とチームは、常に卓越性を達成する方法を模索しています。時には、私たちが事業を展開する市場や競合他社についての理解を深める必要がある場合もあります。それが、変化を受け入れることにもつながるのです。誠実にそれを実現するために、以下のことを行います。

- 公開されている情報を使用する
- すべての機密保持契約に準拠する
- 競合他社やお客様に機密情報の提示を求めない
- すべての知的財産権を尊重する
- 元従業員に機密情報の提示を求めない

# 誠実な市場提供

## 何を重視するか

私たちは、人命を救うために高品質な製品を提供します。私たちは当社のミッションに誇りを持ち、当社製品に関する決して不誠実なことはしません。

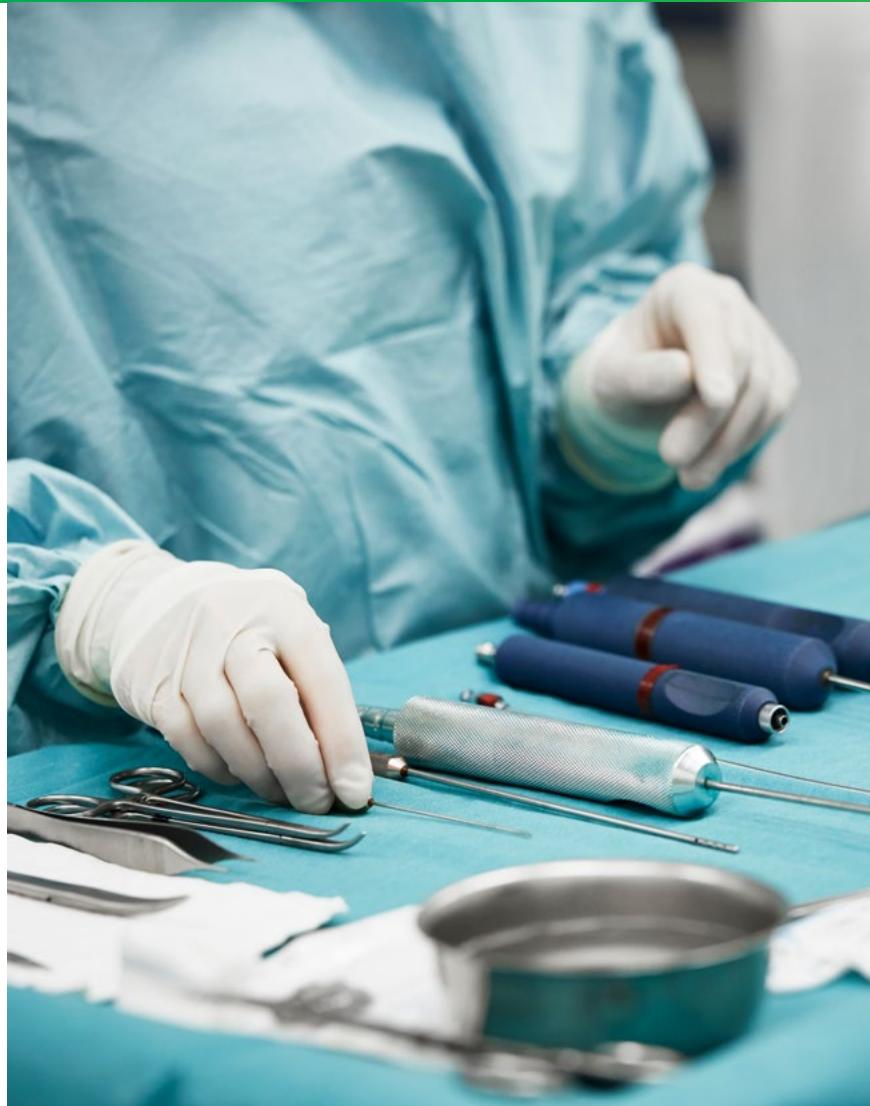
## なぜ大切なのか

私たちのパートナーやお客様との関係は、当社の品質の上に成り立っているからです。彼らは、提供製品に対して私たちが誠実であると信じてくれています。

## どうやって正しい行いをするか

誠実な市場提供を行うために、以下のことを行います。

- ・当社製品のラベル、広告、マーケティングにおいて、すべての法とポリシーに準拠する
- ・データを使用する当社製品について誠実な主張をする
- ・当社製品の未認可、または安全でない使用は絶対に推奨しない
- ・当社製品の償還や医療経済学に関して誠実な情報を共有する
- ・競合他社や当社製品に関する虚偽の主張をしない



# 国際商取引法への準拠

## 何を重視するか

私たちは、お客様が必要とする時、必要とする場所に製品を提供します。そのため、ビジネスを行うすべての場所ですべての商取引法に準拠します。

## なぜ大切なのか

さまざまな製品を提供するグローバル企業として、当社は多くの国の商取引法の対象となります。こういった法律は複雑で、多岐に渡ります。お客様にサービスを提供し、お客様の時間を無駄にしないためにも、これらの法律を理解し準拠する必要があります。私たちのミッションはその上に成り立っているのです。

## どうやって正しい行いをするか

国際商取引法に準拠するために、以下のことを行います。

- ・ ともにビジネスを行うすべてのサードパーティに対して、デューデリジェンスを実施する
- ・ 当社製品およびサービスに関する輸出入要件を理解する
- ・ 意図した宛先以外へ製品を送付しない
- ・ 禁止されているボイコットへの参加を求められた場合は法務部へ連絡する
- ・ 税関のために、すべての輸出入を正確に記録する



リソース

Home - Trade Compliance ([integralife.com](http://integralife.com))

# サプライヤーに当社の高水準を維持するよう要請

## 何を重視するか

私たちは、正しい行動をします。つまり、私たちのサプライヤーも私たちと同じ高水準に準拠する必要があるということです。私たちのパートナーシップを通じてバリューを創出できます。そのためには、彼らにも誠実さを共有してもらう必要があります。

## なぜ大切なのか

私たちは、パートナーを信頼して救命製品の提供を支援してもらっています。誠実さと秀逸さという当社のバリューは、サプライチェーンにおいても重視されなくてはなりません。法に違反するサプライヤーの責任を、私たちが取らなければならない可能性もあります。サプライヤーを選ぶ際は慎重に、かつ品質を重視する必要があります。お客様は、私たちを信頼してくれているのです。

## どうやって正しい行いをするか

サプライヤーに当社の高水準に準拠してもらうために、以下のことを行います。

- ・ ビジネスニーズと能力に基づく、オープンで公正なプロセスでサプライヤーを選出する
- ・ 私たちのバリューと期待値をサプライヤーと共有する
- ・ サプライヤーの行動について懸念がある場合は、コンプライアンス最高責任者に報告する
- ・ 内部承認を得ていないサプライヤーとは絶対に協働しない
- ・ サプライヤーとオープンかつ率直にコミュニケーションを取り、懸念事項に対処する



私たちは  
会社の  
ために  
正しい  
行いを  
実行します



# 利益相反の回避

## 何を重視するか

従業員こそ私たちの強みであり、私たちはチームで業務を行います。私たちの決断に影響を与えるような利益相反は絶対に許容しません。兆候だけであっても、回避します。

## なぜ大切なのか

チームとして、私たちは会社を第一に考えます。つまり、会社にとって最大の利益をもたらす決断をするということです。利益相反とは、会社の利益よりも自己の利益が優先されるもので、絶対に許容されるものではありません。誠実さに関する私たちの評判は、その上で成り立っています。

## どうやって正しい行いをするか

利益相反を回避するために、以下のことを行います。

- ・私たちの決断に影響を及ぼすような個人的な関係は絶対に許容しない
- ・利益相反があると思われる場合は、法務部に連絡する
- ・個人の利益のために企業情報を使用しない
- ・自分に関連する意思決定プロセスのうち、利益相反があるものには関わらない
- ・個人的な利害関係がある取引において、会社を代表しない
- ・交渉中のパートナーからの贈答品は絶対に受理しない（贈答品や接待の責任ある受理・提供も参照）



## 自分に問い合わせてみましょう…

利益相反がないかを確認するために、自分自身に以下の質問をしてみましょう。

- ・Integraでの業務に支障を来たすようなことをしているか？
- ・自分の決断にバイアスを掛けるようなことをしているか？
- ・Integraの資産を当社の主要目的以外で使用しているか？
- ・Integraでの自分の役割によって、自分または家族が価値あるものを手に入れることはあるか？
- ・誰から利益相反と思われることはないか？
- ・これが公になったら、Integraの評判が傷つくか？



リソース

Conflict of Interest and Employment of Relatives Policy

# 利益相反の回避(続き)



## 利益相反とは?

私たち全員が、会社での役割を担っています。時に、個人的な利益が会社での役割と相反する場合があります。これらの利益には、(Integraと契約したいと思っている)家族や、外部の業務利益(個人的なコンサルティング業務など)が含まれます。以下の例を考えてみましょう。

- ・**個人的な関係:**当社のサプライヤーの1社であなたのお兄さんが働いており、あなたは偶然そのサプライヤーと交渉することになった。
- ・**外部活動:**Integra以外でパートタイムの仕事を得た。その結果、Integraでの業務に支障が出るようになった。
- ・**企業資産の使用:**Integraの事業外で、製品に関するアイデアがある。当社のコンピューターとデータを使ってそのアイデアを発展させる。
- ・**財務上の利益:**Integraと競合するビジネスの株式を所有している。
- ・**ビジネスの機会:**サプライヤーが、Integraには申し出ていない取引をあなたに申し出た。
- ・**贈答品の受理:**価格交渉中に、顧客からギフトカードを受け取った。

このような状況は、すべて起こり得るものです。当社と利益相反があると思われる場合には、マネージャーか法務部に報告してください。それが、あなた自身とIntegraを守る最善の方法です。

# 機密・専有情報の保護

## 何を重視するか

お客様に高品質な製品を提供するために、私たちは当社の重大な事業利益を保護します。これには、機密・専有情報の保護も含まれます。

## なぜ大切なのか

情報は私たちのビジネスの基盤です。企業秘密などを含む専有情報は、私たちを競合他社から差別化し、お客様のために革新的で高品質な製品の提供を可能にするものです。

## どうやって正しい行いをするか

機密・専有情報を保護するために、以下のことを行います。

- ・社内であっても、許可されていない限り専有情報を共有しない
- ・公の場所(エレベーターや電車、レストランなど)で機密事項について話さない
- ・効果的な対策を行い、すべての機密情報を守る(鍵やパスワードなど)
- ・簡単に目の届くような場所に機密情報を放置しない(カフェでノートパソコンを開いたまま席を離れるなど)
- ・訪問者は非制限エリアにのみ案内する
- ・セキュリティ侵害の可能性がある場合は、マネージャーか法務部に報告する



## 機密情報とは?

機密・専有情報は、さまざまな形を取り場合があります。以下の例を考えてみましょう。

- ・製品設計や化学式
- ・企業秘密や非公開の特許申請
- ・価格、見積もり、決算などの非公開の財務情報
- ・マーケティング、販売、ビジネス計画
- ・サプライヤーや顧客のリスト
- ・研究および開発情報やアイデア
- ・製造工程
- ・調達および契約情報
- ・買収、投資、事業分離に関する情報
- ・弁護士が収集した情報や法的見解



### リソース

- Integra Information Security Policy
- Integra - Technology Acceptable Use Policy
- Mobile Device Policy
- Integra Employee Personal Data Privacy Policy
- Integra Cross Border Transfer Policy

# 情報システムの保護

## 何を重視するか

情報システムは、業務をする上で欠かせないものです。ビジネスゴールを追求できるよう、これらのシステムを保護します。

## なぜ大切なのか

知的財産の保護が当社ビジネスの鍵であるのと同じように、情報システムの保護も非常に大切です。私たちはこういったデバイスやシステムを使って、業務関連の情報を作成したり共有したりします。これらシステムやそこで伝えられるデータの機密性や価値を理解し、信頼を構築します。

## どうやって正しい行いをするか

情報システムを保護するために、以下のことを行います。

- 許可を受けたユーザーのみが、当社のデバイスやアプリケーション、データにアクセスできるようにする
- 業務に必要な、適切なアクセス権のみ提供する
- ユーザーIDやパスワードを保護、定期的に変更し、機密として保持する
- 当社のデバイスを常に、どこでも安全かつ安心な状態で保持する
- 不審な、または不適切な電子メールやリンクは開かない
- 当社のテクノロジーやデータに関する不審なアクティビティがある場合は報告する



### リソース

Data Security Policy  
Mobile Device Policy  
Integra Information Security Policy  
Integra - Technology Acceptable Use Policy  
Integra - Cloud Computing Policy  
GDL - Data Handling



# 企業資産の保護

## 何を重視するか

グローバル企業として、私たちはさまざまな有形・無形資産を持っています。これらは、当社の構成要素でもあり、未来でもあります。お客様にサービスを提供するために、これらの資産を保護する必要があります。

## なぜ大切なのか

私たちの資産は、当社が所有するものの合計です。Integralは時間をかけて、チームの努力の結果としてこれらの資産を築き上げてきました。これらの資産には戦略的な価値があります。私たちはビジネスのために資産を使いますが、賢く使用することで長期的な成長を実現できるのです。

## どうやって正しい行いをするか

企業資産を保護するために、以下のことを行います。

- ・企業資産を損傷、乱用、紛失、盗難から守る
- ・企業資金を常に誠実、かつ当社ポリシーに準拠する形で取り扱う
- ・企業資産を個人的な目的で使用しない
- ・友人や家族を含む、許可されていない人が企業資産を使用することを禁じる
- ・企業資産の不正利用がある場合は、コンプライアンス最高責任者に報告する



## 企業資産とは？

Integralの資産は、さまざまな形を取ります。例えば以下のものが含まれます。

- ・**物理資産**: 土地、建物、家具、オフィス備品、機械、電子デバイス、車両、および書類
- ・**電子資産**: 当社システムおよびサーバーにあるすべてのデータ
- ・**金融資産**: 金銭、株式、契約、ローン、および預託金
- ・**情報資産**: ビジネス情報、書類、資料、およびデータ
- ・**無形資産**: 営業権、ブランド認知、および企業秘密や特許、商標、著作権などの知的財産



### リソース

Integral - Technology Acceptable Use Policy  
Integral Employee Personal Data Privacy Policy  
Data Security Policy

# インサイダー取引の禁止

## 何を重視するか

インサイダー取引を目的として、重大な、非公開の情報を共有または使用することは絶対にありません。誠実さを重視する当社では、このような方法で個人の利益を追求することは禁じられています。

## なぜ大切なのか

インサイダー取引は、深刻なペナルティが課される深刻な違反行為です。これには、雇用の喪失、罰金、さらには懲役刑が含まれることもあります。インサイダー取引は不公平であり、市場をゆがめます。当社の評判を大きく損なう可能性があります。お客様や患者様の信頼を失うわけにはいきません。

## どうやって正しい行いをするか

インサイダー取引に関わらないために、以下のことを行います。

- ・ 内部情報のリリースや共有はしない
- ・ 内部情報は同僚とのみ、また、知る必要のある場合のみ共有する
- ・ 内部情報に基づいたIntegraの株式やその他の株式の購入は絶対にしない
- ・ その情報から利益を得ることを目的として、他者に内部情報を「助言」または共有しない
- ・ 株式価格を操作するために虚偽の情報を広めることを禁じる



## インサイダー取引とは？

インサイダー取引とは、内部情報に基づいて株式の売買が行われる場合に発生します。内部情報とは、「重要な、非公開の情報」と言及されます。誰かが株式の売買を目的として別の誰かに内部情報を共有した場合も、インサイダー取引に該当します。

企業知識の中には、株式や証券の売買のために投資家にとって有用となり得る種類のものがあります。これを、**重要な情報**といいます。**非公開情報**とは、企業内の人物しか知り得ない情報を指します。そのような情報は、市場にリリースされてから2営業日後に公開情報とみなされます。

内部情報の例は以下のとおりです。

- ・ 経営陣の変更
- ・ 発売やリコールなど、製品に関する重大なイベント
- ・ 政府による調査
- ・ 市場戦略
- ・ 財務予測、見込み、決算結果
- ・ 公表されていない株式分割や自己株式取得
- ・ 合併、買収、合弁事業、事業分離などの計画
- ・ 配当政策の変更



リソース

Insider Trading Policy - General

Insider Trading Policy - Window Group

# 正確な帳簿および記録の保持

## 何を重視するか

自信を持って決断し、実行する必要があります。自信を持つためには、正確な帳簿および記録を保持する必要があります。そして、それは正しいことでもあります。

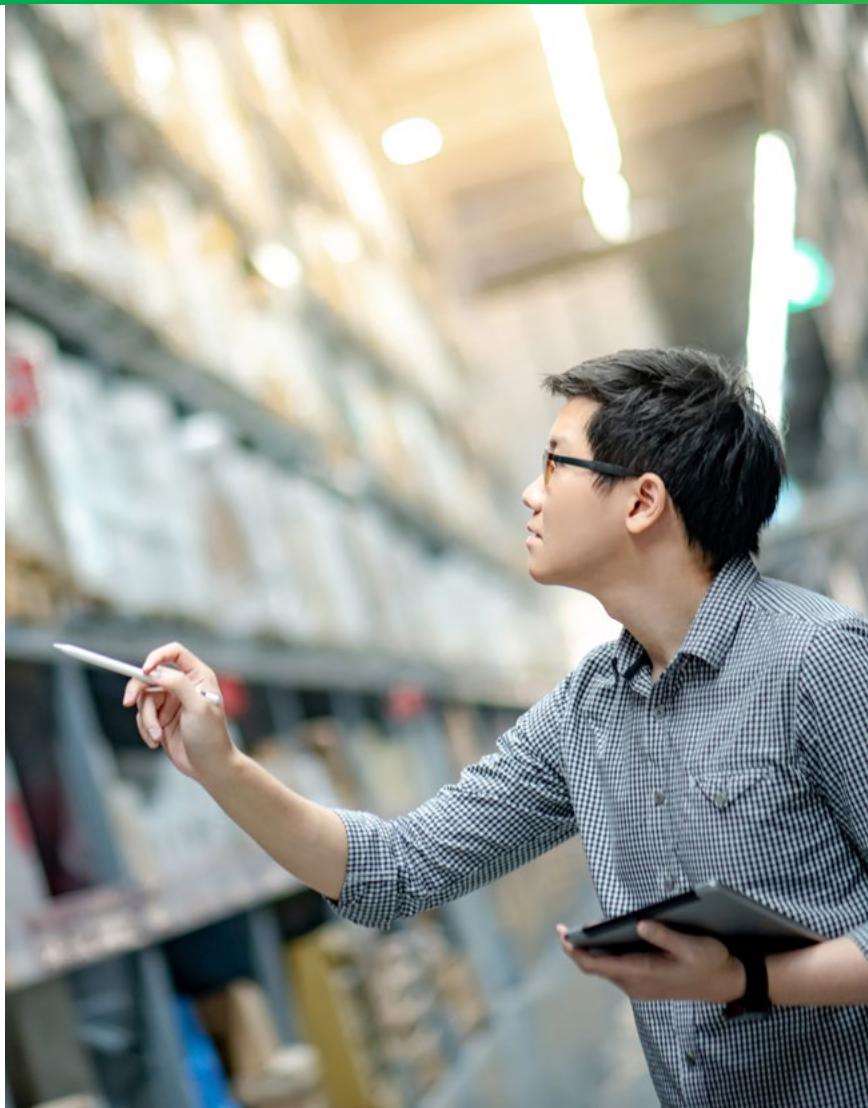
## なぜ大切なのか

Integralは上場企業です。したがって、米国証券取引委員会(SEC)が定める通り、株主に当社の現在の財政情報を正確に伝える義務があります。また、プレスリリースやプレゼンテーションを通して公の場でのコミュニケーションも行います。そのようなコミュニケーションにおいて、正確な記録があることでパートナーやお客様からの信頼を維持することができます。また、ビジネス上の意思決定を行う際の決断力をサポートするものもあります。

## どうやって正しい行いをするか

正確な帳簿と記録を残すために、以下のことを行います。

- ・一般に受け入れられている会計原則、当社の管理、関連するすべての法律や規制に準拠する
- ・財務取引を誠実に反映する帳簿、経費報告、領収書を保持する
- ・当社の財政状況について絶対に誤解を招いたり誇張したりしない
- ・すべての業務取引を完全に、正確に、適切な期間で、遅滞なく記録する
- ・内部および外部監査にすべての記録を遅滞なく提出する



# 明瞭でプロフェッショナルなコミュニケーション

## 何を重視するか

私はひとつのチームとして、ひとつの声で話します。敬意を持って、真実を語ります。明瞭でプロフェッショナルなコミュニケーションは、当社の利益につながります。

## なぜ大切なのか

最高のものを提供するという当社の評判は、私たちのパートナーやお客様に敬意を持って接し、正しい行いをして築いてきたものです。つまり、ポジティブかつ誠実に当社のことを語るのです。パートナーやお客様を誤解させるような言動にも注意しなければなりません。信頼を失うことになるからです。Integraの役割の中に、外部のステークホルダとのコミュニケーションに特化した部門があるのも、このためです。

## どうやって正しい行いをするか

明瞭でプロフェッショナルなコミュニケーションのために、以下のことを行います。

- 外部からの質問はすべて、コーポレートコミュニケーションおよび広報チームに確認する
- 当社に関する間違った情報をを見つけた場合、コーポレートコミュニケーションおよび広報チームに連絡する
- Integra、事業パートナー、お客様に関する個人的意見は絶対に共有しない



# ソーシャルメディアの責任ある使用

## 何を重視するか

ソーシャルメディアは影響力の大きいツールです。ソーシャルメディアによってつながりを築き、物の見方を共有できるのは素晴らしいことだと思います。その一方で、ソーシャルメディアによって当社に危害が加わることがないよう、注意しなければなりません。

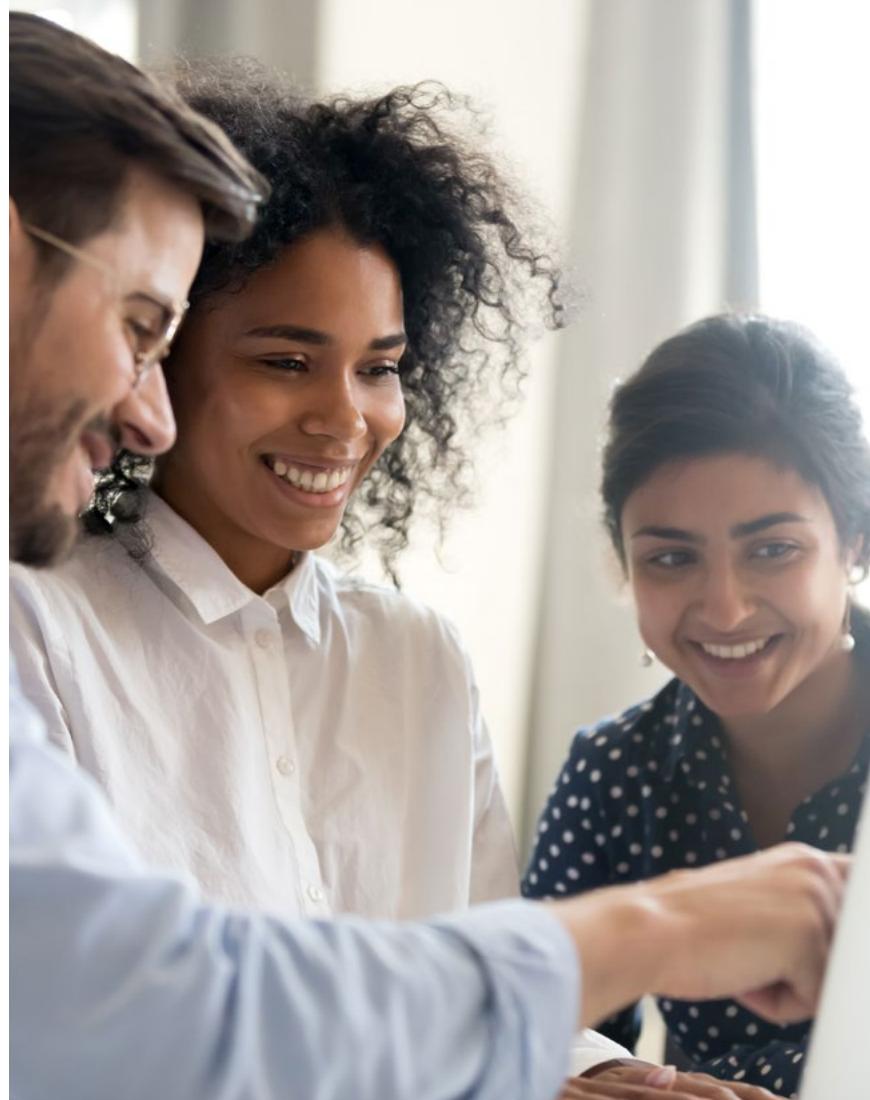
## なぜ大切なのか

Integralは、ソーシャルメディアを使用することで、ステークホルダと直接的に率直な、そして有意義なやり取りをすることができます。しかし、オンラインでのやり取りは文脈を外れて捉えられたり、誤解を招くこともあります。当社の評判を守るためにも、投稿内容には注意を払う必要があります。

## どうやって正しい行いをするか

責任を持ってソーシャルメディアを使用するために、以下のことを行います。

- 投稿する際は当社のバリューやポリシーに準拠する
- Integralに関するネガティブな投稿は、すべてコーポレートコミュニケーションに報告する
- Integralに関するネガティブな投稿を自分たちで行わない
- 個人の見解を、会社を代表するかのように投稿しない
- 機密情報は絶対に開示しない



# 医療従事者との責任ある関わり合い

## 何を重視するか

私たちは、手術とはアートと科学の融合だと考えています。そのため、私たちのビジネスの一部として医療従事者(HCP)の方々と関わっています。HCPのおかげで、患者様のことをより良く理解し、品質に対する私たちの約束を実現することができます。HCPとのやり取りにおいて、私たちは最高の倫理基準に準拠します。

## なぜ大切なのか

HCPとの取引は、法律、業界基準、そして当社のポリシーによって統制されています。これらのいずれかに違反すると、深刻な結果が生じます。信頼、そして当社のミッションとバリューに基づいて、HCPとの協力関係を築く必要があります。それにより当社のビジネスを発展させ、患者様の生活を改善することができるのです。

## どうやって正しい行いをするか

最高の倫理基準に沿ってHCPとやり取りするために、以下のことを行います。

- ・ 正当な必要性がある場合にのみHCPとやり取りする
- ・ ニーズに対する資格を持つHCPのみを選出する
- ・ 臨床研究が常に最高の倫理、医療、および科学的基準に準拠していることを確認する
- ・ HCPとの協働に関する要素(場所、食事、旅費、給与など)について、当社の「コンサルタントとしてのHCPとの協働に関するグローバルポリシー」を厳守する
- ・ 書面による同意なしにHCPと協働しない
- ・ HCPの独立した医学的判断に決して干渉しない
- ・ HCPに対して、当社製品を選定、借用、推奨することによる報酬を決して与えない



## HCPとの協働

当社ミッションの達成のため、HCPと協働することがあります。その場合には、常に倫理観を持って取り組む必要があります。協働業務には以下のようなもののが含まれます。

- ・ 製品の開発および改善
- ・ 臨床研究の実施
- ・ 講演会への登壇
- ・ 当社製品の最も安全で効果的な使用に関する研修と教育
- ・ 諮問委員会の開催
- ・ 学会の開催

# 医療従事者との責任ある関わり合い (続き)



## HCPに提供されるアイテム

HCPに提供するアイテムには注意を払う必要があります。不適切と思われる可能性があるためです。(賄賂と汚職の防止および贈答品や接待の責任ある受理・提供をご覧ください。)私たちは、無料で提供したものと引き換えに、HCPから優遇を受けようすることは絶対にありません。

HCPに当社製品を使用してもらう前に、国の法律や業界規範で許可されているかを必ず確認してください。提供するアイテムはすべて、患者様の利益になるもの、または教育的な目的でのみ機能するものでなければなりません。いかなる理由があっても、HCPにクッキーやワイン、食品の詰め合わせ、ギフトカード、現金などは絶対に贈らないでください。また、HCPの接待や個人的な旅費の支払いは絶対にしないでください。



### リソース

- Global Policy for Engaging HCPs as Consultants
- Policy on Interaction with Healthcare Professionals
- AdvaMed Code of Ethics
- MedTech Europe Code of Ethical Business Practice
- EMEA Guidelines for Managing Events and Related Hospitality
- Regional and Local Code of Ethics
- Healthcare Professional Travel and Lodging Policy

私たちは  
コミュニティ  
のために  
正しい行いを  
実行します



# 人権の尊重

## 何を重視するか

私たちは、従業員こそ最大の資産と考えています。それは、世界中の人々の人権を尊重することにもつながります。ビジネスパートナーの皆さんにも同じことを期待しています。

## なぜ大切なのか

私たちの誠実さが、私たちを責任ある企業市民にします。例えば、私たちは業務の中で人間の尊厳を重視し、人権を守ります。人身売買や奴隸制、児童労働は絶対に許容しません。このような人権侵害は、公正で安全な市場には存在しないものです。私たち自身が正しい行いをし、パートナーにも同じことを求めることで、すべての人のビジネスの質を向上させることができます。

## どうやって正しい行いをするか

人権を尊重し、保護するために、以下のことを行います。

- Integraのすべての人権ポリシーに準拠する
- すべての従業員にとって安全で適切な職場環境を提供する
- すべての従業員とパートナーに対して公正な補償を行う
- 労働法に準拠するサプライヤーとのみ協働する
- 人権に関する懸念がある場合は、上司やコンプライアンス最高責任者に報告する



### リソース

UK Modern Slavery Statement  
Conflict Minerals Policy  
Code of Conduct for Business Partners  
ESG Report

Integra Labor & Human Rights Statement: Our Commitment



## 人権の範囲

人権を守り、当社の企業文化の健全性を確保するために、私たちは業務における数々の慣行を守ります。例えば、以下のようなものがあります。

- 安全で健全な職場を維持する
- 児童労働を絶対に使用しない
- 強制労働または拘束労働を絶対に使用しない
- 雇用において絶対に差別をしない
- いかなる形式のハラスメント、虐待、脅迫的な行動も禁止する
- 労働者の結社の自由を支援する
- 労働者や従業員の団体交渉の自由を支援する

# コミュニティへの貢献

## 何を重視するか

不確実性を可能な限り減らすという私たちの取り組みは、手術室の壁を超えてます。私たちが生活し、業務を行うコミュニティをサポートすること、そして世界をより良い場所にすることを大切にしています。

## なぜ大切なのか

ヘルスケア業界の企業として、私たちは患者様の生活を向上する手助けをします。こういった患者様たちが、コミュニティに暮らし、仕事をしているのです。私たちのミッションを追求し、ボランティアや慈善活動、寄付によってこれらのコミュニティに貢献します。また、こういったバリューを体現することで、Integraの評判を高めます。

## どうやって正しい行いをするか

私たちのコミュニティに最大限の貢献するために、以下のことを行います。

- 世界中で地域ボランティアを行う
- 健康と福祉を向上させるもの、そして当社のミッションに沿うものをサポートする
- 気が進まない場合には無理に活動に参加させることはしない
- すべての寄付献金を記録する
- 当社を代表して寄付をする場合は必ず承認を得る
- いかなる理由があってもHCPへの助成金や寄付の提供は行わない
- Integra製品を購入、借用、推奨してもらうために誰かに助成金や寄付の提供を行わない



## INTEGRA基金

2002年の創立以来、Integra基金は人々の生活を改善してきました。この基金は、さまざまな場所で行われる医学教育を重視しています。創傷ケアや神経外科、再生医療などが含まれます。基金は、501(c)(3)の機関へ数百万ドルの助成金を提供してきました。これは、当社事業とは別の形でIntegraが人々の生活に変化をもたらすための努力です。

# まとめと リソース



# 終わりに

私たちは、従業員こそが最大の資産であると認識した上で当社を創設しました。適切な人材を適切な方法で雇用することで、チームを強化します。バリューに従つて共に協力することで、常に最善を尽くすことができます。これにより、革新的な治療工程を新たに生み出して、患者様の転帰を改善して、ケアの新たな基準を確立することができます。

当社の行動規範をお読みいただき、ありがとうございました。当社の高い基準を誠実に守っていくための指針として、今後も参考資料としてご活用ください。



# リソースと問い合わせ先

## アメリカ国内

アメリカ国内でコンプライアンスに関する懸念を報告する場合は、以下のいずれかをご利用ください。

- Integraのインターネットサイト
- パブリックインターネット:
  - [www.integralife.com/ethicspoint](http://www.integralife.com/ethicspoint)をご覧ください
  - 「報告の仕方」の手順に従ってください
- フリーダイヤル:
  - 1-888-279-6256 までお電話ください
  - 係の者が対応いたします。

## アメリカ以外

アメリカ以外でコンプライアンスに関する懸念を報告する場合は、以下のいずれかをご利用ください。

- パブリックインターネット:
  - [www.integralife.com/ethicspoint](http://www.integralife.com/ethicspoint)をご覧ください
  - 「報告の仕方」の手順に従ってください
- フリーダイヤル:
  - 1-888-279-6256 までお電話いただくか、[www.integralife.com/ethicspoint](http://www.integralife.com/ethicspoint)をご覧ください
  - 居住国を選択すると、その国の電話番号が入手できます

## 一般

その他のご質問や懸念事項については、以下にお問い合わせください。

- 現地の管理者
- 現地の人事部
- 法務部
- 上級管理者

また、[当社のコンプライアンス部ウェブサイト](#)からコンプライアンス最高責任者にもお問い合わせいただくことも可能です。



IntegraとIntegraのロゴはIntegra LifeSciences Corporation、または米国および/その他の国にある関連子会社の登録商標です。

©2022 Integra LifeSciences Corporation.不許複製・禁無断転載。